

令和元年 8 月 20 日

新任国際交流員の着任挨拶について

県では、地域の国際交流の推進を図るため、国際交流員 (CIR : Coordinator for International Relations) を配置しています。

このたび、ロシア語国際交流員が新たに着任しますので、ご案内します。

1 日 時 令和元年 8 月 22 日 (木) 午前 10 : 00 ~ 10 : 20

2 場 所 総合政策局長室

3 出席者 ロシア語国際交流員 オレグス ピシュチコフス

※ 下線部が姓

総合政策局長 蔵堀 祐一 (くらほり ゆういち)

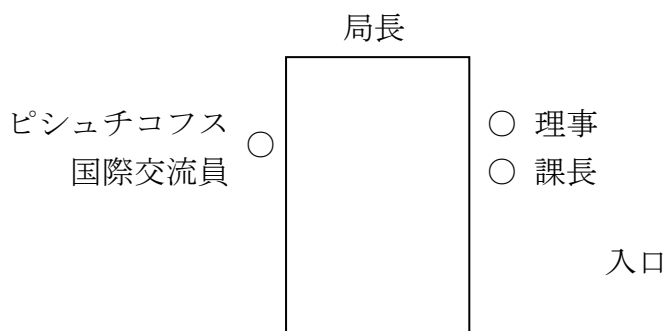
理事・総合政策局次長 柿沢 昌宏 (かきざわ まさひろ)

国際課長 久崎 みのり (きゅうさき みのり)

4 新任の国際交流員について

裏面のとおり

● 配 席



新任国際交流員(CIR)について

職務の内容

- 1 県の国際交流関係事務の補助
外国語刊行物等の翻訳・監修、国際交流事業の企画・立案及び実施にあたっての協力・助言、外国からの訪問客の接遇、イベント等の際の通訳
- 2 県の国際経済交流関係事務の補助
- 3 県の職員等に対する語学指導への協力
- 4 県内の民間交流団体の事業活動に対する助言・参画
- 5 県民の異文化理解のための交流活動への協力
- 6 県内在住外国人の生活相談 など

勤務期間

令和元年8月19日～令和2年8月4日

主たる配置先

国際課、公益財団法人とやま国際センター（TIC）

履歴等

- | | |
|-----|--|
| 氏名 | オレグス ピシュチコフス |
| 性別 | 男性 |
| 国籍 | ラトビア共和国（リガ市） |
| 略歴 | ラトビア大学及び大学院で、アジア、特に日本について学ぶ。大阪大学、関西外国語大学へそれぞれ約1年間留学し、日本語や日本の歴史、古典文学などを学ぶ。フリーランスの日本語通訳を務めた後、ラトビア国立図書館で約4年間勤務。 |
| その他 | ロシア語国際交流員としては9人目
(ラトビアからの招致は今回が初めて。) |